

# 長野県 河川事業による整備効果事例

## 県内の河川施設災害の推移に見る河川事業等の効果

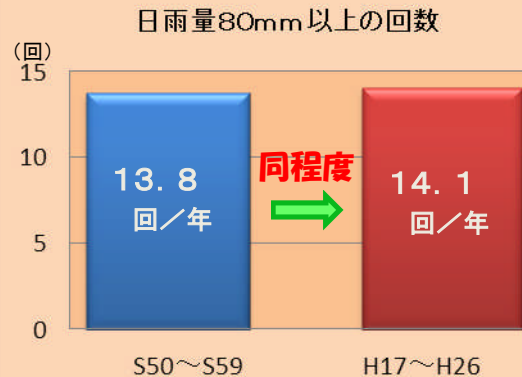
建設部 河川課  
 (課長)宮原宣明 (担当)倉田雅史  
 電話 026-235-7310(直通)  
 Fax 026-225-7069  
 E-mail kasen@pref.nagano.lg.jp

- 昭和50年代に対し直近10年では、総量が大い雨の発生頻度は同程度、短時間に強く降る雨の頻度は増加していますが、河川施設の被災箇所数、被災額とも激減しています。
- これまでの河川改修等の効果発現が見られます。

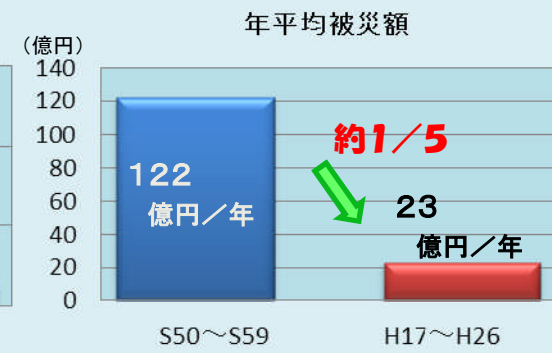
これまでの河川改修や災害復旧等により、堤防など河川施設の災害に対する耐性が高まっています。



### 雨の状況



### 河川施設の被災状況



# 長野県 河川事業による整備効果事例

## 県内の河川施設災害の推移に見る河川事業等の効果

- 上田建設事務所管内の千曲川左岸エリアにおいて、昭和58年9月28日に対し平成25年9月6日では、最大24時間雨量は同程度、最大時間雨量は約2.6倍の降雨を観測しましたが、河川施設の被災箇所数、被災額とも激減しています。
- これまでの河川改修等の効果発現が見られます。

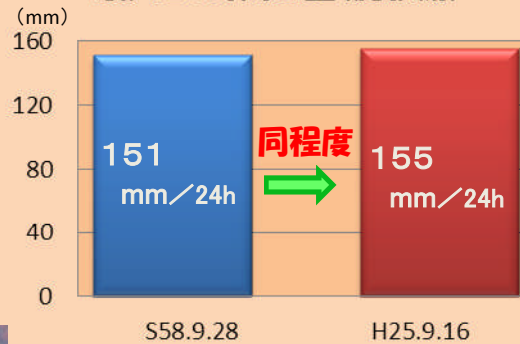
河川改修や災害復旧、内村ダムの建設等により、地域の安全性が高まっています。

(一) 依田川(上田市)の出水状況

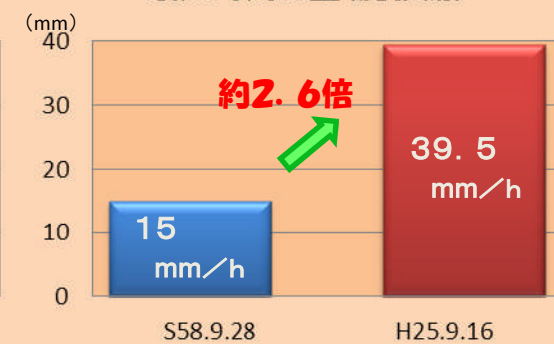


### 雨の状況

最大24時間雨量(鹿教湯)



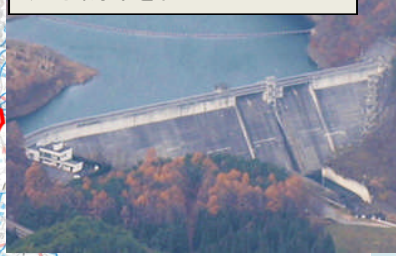
最大時間雨量(鹿教湯)



被災状況 集計範囲



洪水調節を行った内村ダム



(一) 浦野川の災害復旧状況



### 河川施設の被災状況

河川施設災害 被災箇所数



河川施設災害 被災額



\* 千曲川本川除く